

## 2016.7.3(日) 里仁会との交流会

★参加者：ふれあいの森 14名（会員13、会員友人1）、里仁会 12名  
KGK 1名 計27名

★場所：里仁会館

★時間：12:00～15:30 ★天候：晴れ

交流会が始まる前に、事務局の前田さんが「柚子園」の状況確認に行ってきました。下草が腰の高さまで伸び放題！ 8月の草刈が思いやられる。肝心の柚子は6～7本みたが、実を見つけるのに苦労したそうです。



12時より前田事務局長の進行で交流会開宴。最初にふれあいの森 会長の挨拶。



里仁会会長挨拶の後、ふれあいの森 副会長の乾杯の音頭で始まる。



例年より一か月遅いこともあってか、梅雨の晴れ間のこの日は気温もあがり途中、ビールの追加注文もあり、またトン汁の美味さも加わり宴も盛り上がる。



里仁会のKさんが祖父から聞いたという明治、大正の時代の「多摩川の筏流し」話に聞き入る。

二日ばかりで青梅から多摩川の河口まで流したという。「宵越しの銭は持たない！」という人が多かったそうで、さすが青梅は大物揃いです。

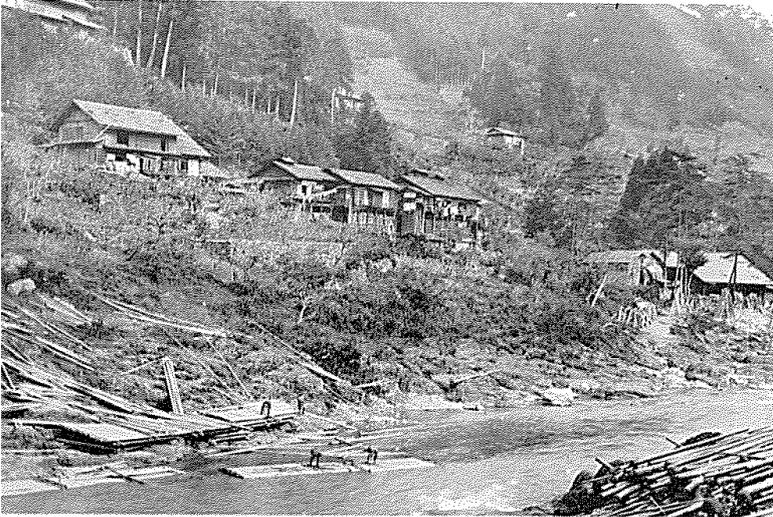
そこで「筏流しの様子」の写真がWEBにありましたので添付で紹介します。

15:00 あっという間の3時間が過ぎ、締めの後解散。

タクシー3台に分乗し東青梅駅へ。 お暑いなかお疲れさまでした。

<添付> 筏流しの写真

出展は「東京の自然公園のあり方懇談会」より  
「小澤順一郎委員提出資料」 の写真を使用させて  
いただいております。



筏土場 ここから筏に組んで流した（大正末期）



「筏流しの様子」 写真集 多摩川は語る（けやき出版より）

詳しくは、「東京の自然公園のあり方懇談会」

<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/index.html>

小澤順一郎委員提出資料

[http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/natural\\_environment/ozawa.pdf](http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/nature/natural_environment/ozawa.pdf)